

令和 7 年 3 月 1 9 日  
郷土博物館金のすず  
0438-23-0011

## 企画展「浮世絵にみる上総・安房」を開催

春休みからゴールデンウィークの企画として、当館が所蔵する上総・安房地域の浮世絵を紹介します。浮世絵版画は、最近ドラマなどで注目される江戸時代の版元や絵師、彫師や擦師によって作られた、日本美術の代表といえるでしょう。

この展示では、身近な上総・安房地域の浮世絵を取り上げ、木更津市周辺の魅力について再認識し、より身近に「浮世絵」について知り、楽しんでもらうことを目的としています。併せてギャラリートークとワークショップも開催します。

本件につきまして、取材・記事掲載にご協力のほどよろしくお願いします。

- 1 期 間 令和7年3月22日（土）～令和7年5月6日（火・振休）
- 2 場 所 木更津市郷土博物館金のすず（木更津市太田二丁目16番2号）第5展示室
- 3 観 覧 料 無料
- 4 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 5 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日。5月5日（祝）、6日（火・振休）は開館）
- 6 関連イベント

- ① ギャラリートーク 担当者による展示解説を実施します。（申込不要）

日時 3月22日・4月12日・5月3日いずれも土曜日、午後1時30分～

- ② ワークショップ「色とりどり～自分だけの色、みーつけた！」

多色刷りの浮世絵と同じように、自分の好きな色の浮世絵スタンプ等を使ってオリジナル作品を作ります。

日時 3月29日（土）第1回 午前10時～11時 第2回 午後2時～3時

市ホームページのLoGoフォームで申込。若干名、当日参加可能。

申し込みはこちら

### 【取材案内】

取材をご希望の方は、当日直接会場にお越しください。



企画展

# 浮世絵にみる

## 上総・安房

観覧  
無料

令和7年3月22日(土)

～5月 6日(火・休)

木更津市郷土博物館金のすず

〒292-0044

千葉県木更津市太田2丁目16番2号(太田山公園内)

☎0438(23)0011

◆休館日:月曜日(ただし5月5日は開館)

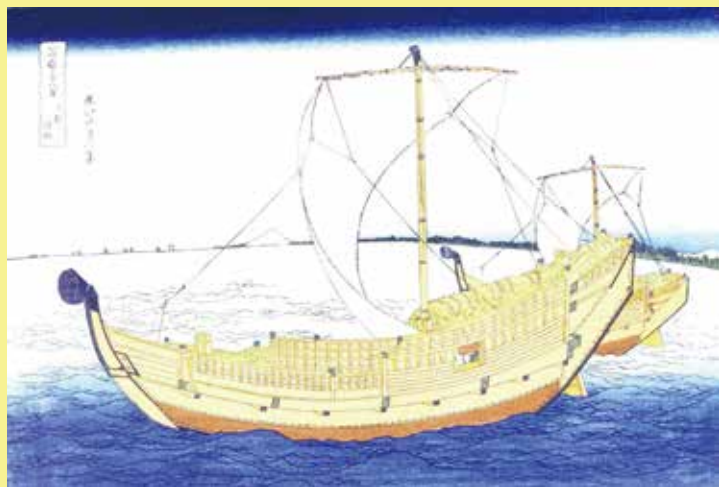
◆開館時間:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)



公式ホームページ

# 浮世絵にみる上総・安房

令和7年3月22日(土)～5月6日(火・休)



①



②



③



④

「浮世絵」とは、当代の人々の日常生活や風物を描いた風俗画で、江戸時代後期に大変流行した絵画の様式です。浮世絵には肉筆画と木版画があり、庶民が手に入れられたのは安価な木版画による作品でした。はじめ木版摺浮世絵は墨摺絵でしたが、摺技術の進歩によって多色摺版画（錦絵）が考案され、版元（出版社）・絵師・彫師・摺師による浮世絵版画生産方法の体系を確立し、世界にも誇れる高度な木版画印刷技法が生まれました。

浮世絵の題材の主流は、美人画、役者絵でした。しかし、江戸時代中期以降になると、江戸庶民の間では、お伊勢参り・大山参りをはじめとする地方への旅が流行し、浮世絵の題材にも名所や風景が採り上げられ、出版されるようになりました。

本展示では、当館が所蔵している約 350 点の浮世絵のうち、上総・安房地域の浮世絵を紹介します。展示する浮世絵は、歌川広重や葛飾北斎が描いた風景を中心とし、現代でも観光地として訪れる場所を描いた作品もあります。最近注目される江戸時代の版元や絵師、彫師や摺師によって作られた彩りある作品をご覧ください。

- ① 葛飾北斎「富嶽三十六景 上総ノ海路」
  - ② 二代歌川広重「諸国名所百景 笠森寺岩作り観音」
  - ③ 初代歌川広重「富士三十六景 房州保田海岸」
  - ④ 初代歌川広重「六十余州名所図会 安房小湊内浦」
- すべて本館蔵

関連イベント ※ 内容・申込方法などの詳細は広報・公式ホームページをご確認ください。

申込不要 参加無料

ギャラリートーク

3/22(土)・4/12(土)・5/3日(土)

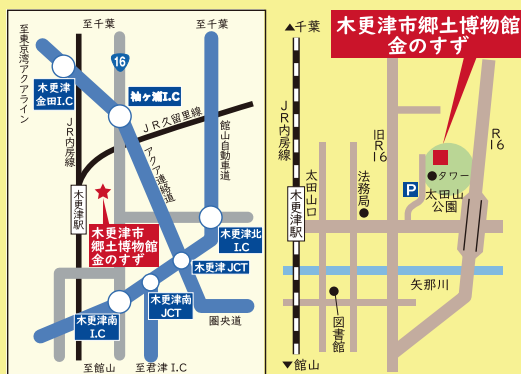
各日午後1時30分～

要申込 定員:各回先着10名 参加無料

ワークショップ「色とりどり～自分だけの色、みつけた!～」

3/29(土) ① 午前10時～11時 ② 午後2時～3時

対象:市内在住・在勤・在学の方優先。小学生未満は保護者同伴。



- ・JR木更津駅 太田山口から徒歩20分
- ・東京湾アクアライン 袖ヶ浦ICから車で15分
- ・館山自動車道 木更津南ICから車で10分  
木更津北ICから車で15分

- ◆開館時間:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日:月曜日(ただし5月5日は開館)
- ◆観覧料:無料
- ◆車椅子をご利用の皆様へ

正面出入口の他に、バリアフリー対応の出入口があります。  
ご利用を希望される方は、事前に博物館へご連絡ください。

木更津市郷土博物館金のすず

Kisarazu Hometown Museum "Kin-no-Suzu"



公式X

# 開 催 要 項

- 1 名 称 企画展「浮世絵にみる上総・安房」
- 2 開催期間 令和7年3月22日(土)～令和7年5月6日(火・振)  
休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日、5月6日は開館)
- 3 会 場 千葉県木更津市太田二丁目16番2号  
木更津市郷土博物館金のすず 2階 第5展示室
- 4 主 催 木更津市郷土博物館金のすず
- 5 観 覧 料 無料
- 6 開催趣旨 春休みからゴールデンウィークの企画として、当館が所蔵する上総・安房地域の浮世絵を展示・公開する。浮世絵版画は、最近注目される江戸時代の版元や絵師、彫師や擦師によって作られ、日本美術の代表といえるものだろう。この展示では、身近な上総・安房地域の浮世絵を取り上げることによって、木更津市周辺の魅力について再認識し、より身近に「浮世絵」について知り、楽しんでもらうことを目的とする。
- 7 展示構成及び主要な展示物  
はじめに『「浮世絵」ってどんなもの?』
  - (1) 上総地域の風景
    - ① 山海見立相撲 上総木更津(初代広重)
    - ② 富士三十六景 上総黒戸の浦(初代広重)
    - ③ 富嶽三十六景 上総海路(前北斎為一)
    - ④ 富士三十六景 上総鹿埜山(初代広重)
    - ⑤ 諸国名所百景 房州日本寺(二代広重)
  - (2) 安房地域の風景
    - ① 富士三十六景 房州保田海岸(初代広重)
    - ② 山海見立相撲 安房小湊(初代広重)
    - ③ 六十余州名所図会 安房小湊内浦(初代広重)

おわりに『描かれた景色～郷土の魅力を再発見～』
- 8 印 刷 物 チラシ・ポスター
- 9 関連行事 ①ギャラリートーク(企画展担当者による展示解説)  
第1回 3月22日 第2回 4月12日 第3回 5月3日  
いずれも土曜日、午後1時30分から1時間程度  
②ワークショップ(検討中)  
3月29日(土) 午前10時～・11時～  
午後 1時～・ 2時～
- 10 担 当 郷土博物館金のすず 主査・学芸員 依田あゆ美
- 11 連 絡 先 木更津市郷土博物館金のすず  
〒292-0044 千葉県木更津市太田二丁目16番2号  
電話 0438-23-0011 FAX 0438-23-2230